

8月22日：VN指数は最終的には反落 (VN-Index -0.10%)

- 昨日の好調な値動きを引き継ぎ、VN指数は上昇して取引を開始した。
- 決算シーズンも過ぎ、材料難の中で市場流動性は落ち着き、鈍い値動きとなった。
- 大型銘柄が健闘した半面、市場全体では売り方が優勢となり、最終的には前日比でわずかに下落となった。
- セクター別では、メディアが最も上昇し、その一方で素材が最も下落した。
- 171銘柄が上昇、228銘柄が下落、87銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は24.3%低下し、15.6兆ドンとなった。

VN30指数が市場を下支え (VN-30 +0.07%)

- 大型株で構成されるVN30指数は、12銘柄が上昇、14銘柄が下落、4銘柄が変わらずだった。
- SSB (+4.85%) とVRE (+4.23%) が上昇の主なけん引役となった。
- 一方、HPG (-1.53%) やVNM (-1.46%) は軟調な値動きとなった。

セクター・個別株の動き

- TPB (+0.56%) はこのほど、定款資本を最大4兆4,030億ドン増加させることが、ベトナム国家銀行より承認された。
- YEG (+4.75%) は子会社の1Production Company Limitedに対して、追加で資本拠出を行うことが承認された。出資の目的は事業活動資金の補充。
- 外国人投資家は4,710億ドンを売り越した。FPT (+0.22%) を中心に買い越されたが、HPG (-1.53%) やHSG (-1.43%) を中心に売り越された。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。この二



ニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。